

「海外での学び」推進事業 信州つばさプロジェクト(高校生海外留学支援制度)

学びの改革支援課

1 目的

長野県の高校生が、信州に根差した確かなアイデンティティと、世界に通じる国際的視野を持ち、将来世界の様々な分野で活躍できる人材として成長できるよう海外留学を推進するとともに、社会全体で留学への機運を盛り上げる仕組みをつくり、県・民協働で高校生の留学を支援する。

2 現状と課題

- 長野県の高校生の留学者の割合は増加しているが、全国平均には及ばない。
〔 全国 H29年:1.43% 長野県 H27年:0.7%→H29年:1.17%(全国22位) 〕
- 関心はあるが、経済的な理由などから留学へ踏み出せない高校生が多い
〔 ※H30調査:海外留学を希望しない理由
経済的な厳しさ(16.2%)、留学方法や外国での生活等の不安(15.1%)、情報や相談相手の少なさ(8.5%) 等 〕

3 高校生留学者数の目標

2022年度までに、高校生の留学者数の割合を倍増することを目指す(2015:0.7% ▶ **2022:1.4%**)

		2018	2019	2020	2021	2022
県企画プログラム		20人	65人	90人	95人	100人
個人留学支援	長期		10人	10人	30人	40人
	短期		最大90人	最大90人	150人	200人

4 事業内容

(1) 県企画プログラム(短期留学)の提供

- 主な対象:海外渡航経験のない(少ない)高校生
- 費用負担:県1/3、参加生徒2/3

	プログラム名	留学先	日数	内容	募集人数
1	SDGs探究コース I	台湾高雄市	7日間	高校交流 研究機関訪問等	20人
2	SDGs探究コースII (国際ボランティア)	東南アジア方面 (カンボジア、ベトナム等)	7日間	ボランティア 専門機関訪問等	20人
3	グローバルインターンシップコース	東南アジア方面 (マレーシア等)	7日間	企業訪問 専門機関訪問等	20人
4	STEAMコース(新設)	アメリカ(西海岸)	7日間	大学、企業、研究機 関等の訪問	30人

(2) 個人留学への支援

- 補助制度の概要

留学期間	7日以上365日以下
対象経費	渡航費、空港使用料、保険料、現地での授業料、現地プログラム参加費 等
補助金額	・留学期間及び留学先に応じて定めた基準額以内 ※基準額は、国が行う「トビタテ！留学JAPAN」の設定額の1/3程度 ※奨学給付金受給世帯の生徒は基準額を引き上げ(「トビタテ！留学JAPAN」の1/2程度)

(3) ウイングシェア・プログラム

- 留学経験のある高校生等によるプロジェクトにより、留学に係る情報交換の場を設定。
- 留学フェアやSNSを活用した情報発信により、留学に向けた気運醸成を図る。

5 令和2年度予算額

3479万1千円